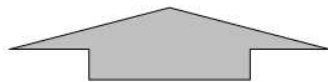


施策：	01	計画行政と効率経営の推進	財務コード	01020108-03-00
基本事業：	04	公有財産管理	担当部	総務部
基本事業の成果指標	資産売却収入（累計額） 資産管理に関する事故・トラブル件数 公共建築物の耐震化割合		担当課	管財課
			担当係	管財担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
集中管理している公用車、マイクロバス。		公用車 ・配車室に委託契約した会社の職員を配置し公用車の集中管理を行っている。（申込、配車、車両の点検を含む） ・運行日誌の点検、保険、車検等については市が行っている。 ・計画的な車両の更新を行う。 マイクロバス ・運行については運行業務、管理を委託で行っている。（保険、車検を含む） ・運転日誌の点検は市が行っている。 （平成25年度からの公用車任意保険加入事業統合分） ・任意保険の加入手続きを行う。 ・保険請求手続きを行う。 ・事故処理に対する保険業者への連絡及び各課への助言を行う。				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）						
公用車・マイクロバスが適正に管理され稼働率を高める。 公用車任意保険については、公用車の任意保険加入手続き事務の一本化による事務量の削減及び把握を行う。						

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
車両に関するトラブル件数	件	15	21	10	10			10
マイクロバス稼働日	日	105	86	88	88			88

5. コスト								
事業費	計	千円	14,217	14,544	14,646	13,597		
	国	千円			0	0		
	県	千円			0	0		
	地方債	千円			0	0		
	その他	千円		300	301	294		
一般	千円	14,217	14,244	14,345	13,303			
正職員人工数	人工		0.4	0.4	0.4			
正職員人件費	千円		3,198	3,236	3,226			
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円		17,415	17,780	17,872	13,597		

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	平成30年度に職員を対象とした研修を実施。しかしながら、昨年度と比べ公用車による軽微な事故が増えている。今後は、事故を減らすための取組みなどの調査を行い研修内容の充実を図り職員の運転技術や意識向上に努める。							

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向	維持	類似事業	なし	車両に関するトラブル件数を少しでも減少させるため、公用車を使用する職員の意識付けが必要である。				
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし					
上位貢献度	基礎的事務事業	業務推進課題	なし					
成果向上余地	中程度							

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								

運転に不慣れな若年層職員も多く在籍することから、恒常的に運転技術や意識の向上に資する研修を実施する必要がある。								
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）								
備考・特記事項 or 進行管理欄								

各課毎に車輛の管理運行をしていたため、実際に必要な車輛の課間の調整確保ができてなかった。また、車検・保険等の事務の一括管理の必要性から集中管理とした。 オートマチック限定の免許保有者が増加のため、公用車の更新の際はオートマチック車を購入。環境配慮のエコカーの導入検討。								
---	--	--	--	--	--	--	--	--